

## 研究課題名 *Corynebacterium simulans* の抗生剤感受性およびその他の細菌学的特徴に関する研究に関する情報公開

### 1. 研究の対象

名古屋大学医学部附属病院(全診療科, 入院/外来問わず)において, 2017年1月1日~2018年12月31日に細菌培養同定検査を受けた者の内, *C. simulans* または *C. striatum* が MALDI-TOF MS で検出された方

### 2. 研究目的・方法・研究期間

#### <研究の目的>

*C. simulans* の抗生剤感受性やその他の細菌学的特徴について, *C. striatum* との比較検討も含めを明らかにすることが目的です。

#### <研究期間>

実施承認日~西暦 2022年3月31日

#### <研究方法>

データ収集: 病歴管理室にて該当患者の ID、性別、年齢、*C. simulans* または *C. striatum* の検出された検体種類を抽出。研究者が該当 ID のカルテ情報を閲覧し、感受性試験の有無、感受性パターンを収集する。

#### 解析方法:

主要評価項目: *C. simulans* の *C. striatum* に対する検出割合。

副次評価項目: *C. simulans* の全数感受性報告、並びに、CLSI で *C. simulans* に対する感受性基準が定められている各々の抗生剤ごとの、感受性良好 (Sensitive) と判定された *C. simulans* 陽性の患者の割合。並びに *C. simulans* と *C. striatum* の各抗生剤に対する感受性に関する患者の割合の差の検定。

評価項目に用いる統計手法: 副次評価項目の抗生剤感受性については抗生剤毎に *C. simulans*, *C. striatum* と感受性良好 (Sensitive), 不良 (Intermediate, Resistance, Non sensitive) の 2×2 表で Fisher の正確確立検定を行う。多重比較となるためボンフェローニ法で有意水準を調整する。統計は SPSS ver26 を使用する。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報： C. simulans または C. striatum が培養陽性となった者の年齢、性別、カルテ番号、培養検体種別、感受性試験結果等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 総合診療科

職名・氏名：病院助教・松久貴晴（研究責任者）

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65

直通電話番号：090-1989-7479

FAX 番号：052-744-2951

e-mail：matsukyuu413@med.nagoya-u.ac.jp